



地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム 会員募集中


会費無料

内閣府では、SDGs※1の国内実施を促進し、より一層の地方創生につなげることを目的に、広範なステークホルダーとのパートナーシップを深める官民連携の場として、地方創生SDGs官民連携プラットフォームを設置いたしました。当プラットフォームの趣旨にご賛同いただける皆様のご入会を心よりお待ちしております。

入会申込はこちら

プラットフォームに関する詳細な内容やご入会方法などにつきましては、Webサイトをご覧ください

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム → <https://future-city.go.jp/platform/>



※1 2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための目標(SDGs)」



地方創生SDGs官民連携プラットフォームに 登録する3つのメリット

1. 普及促進活動 広がる!

- 会員が主催するイベント等の情報をメールマガジン等で発信・受信することができます。
- 会員が開催するセミナー等に対する本プラットフォームの後援名義等の使用が可能です。



本プラットフォームと内閣府の共催で、地方創生SDGs国際フォーラムを開催しております(写真は、地方創生SDGs国際フォーラム2022の開催時の様子です)。

会員主催のイベント情報を共有



イベント開催の
連絡
イベント主催者の会員

2. マッチング支援

つながる!

- 会員が実現したいこと、会員が抱える課題、会員が持つノウハウを閲覧することができます。
- 本プラットフォームに、地域課題やソリューションをご登録いただき、解決したい課題を持つ会員と、解決策やノウハウを持つ会員とのマッチングをサポートします。
- 本プラットフォームが主催するマッチングイベントに参加することができます。

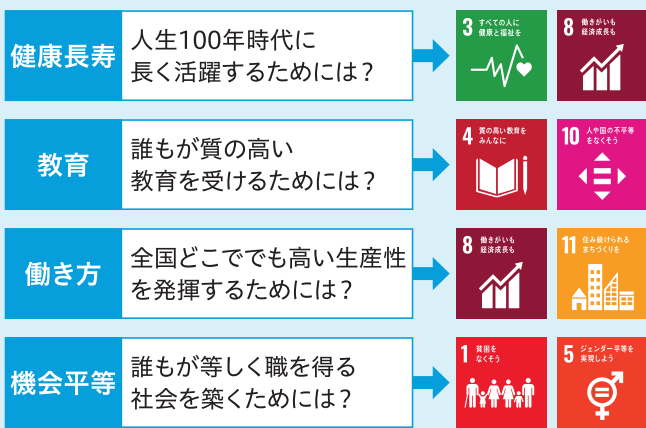


3. 分科会開催

学べる!

- 会員の提案に基づいて分科会を設置。会員に共通する課題の検討、知見の共有、取組の具体化を進め、異分野連携・官民連携による、地方創生に繋がる新事業の創出を目指します。
- 本プラットフォームの会員になることで、新たな分科会提案や、設置された分科会への参加が可能となります。

将来像からバックキャストのテーマ例



課題解決に向けた共通の課題のテーマ例



多様な主体の水平的連携により、新たな価値創出及びコンソーシアムの形成

官民連携で課題解決を図るプロジェクト創出

加入・分科会等の
申込についての
お問い合わせ

「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」運営事務局(凸版印刷株式会社内)
[TEL]03-6633-2772 [E-mail]info@mail.future-city.go.jp

※事務局は内閣府地方創生推進事務局とし、その運営は当局の委託業務の受託者である凸版印刷株式会社が行います。
なお、当会の運営にあたり、構成員管理等に必要となる書類を当局から凸版印刷株式会社に貸与いたしますので承知ください。



内閣府
Cabinet Office